

## 四策 安全安心まちづくり活動に必要なもの

安全安心まちづくり活動団体による防犯パトロールなどは、犯罪を企てている人に犯行をあきらめさせたり、犯罪を企てている人の地域への接近を防止するほか、地域住民に安心感を与える効果があります。そのためには、防犯活動中であることが、犯罪を企てている人や地域住民に容易に視認されることが必要です。できる限り、以下の物品を準備しましょう。

### 防犯ジャンパー・ベスト・帽子・腕章など

活動中であることが一目でわかるように、「パトロール中・団体名」などが記載された防犯ジャンパー・ベスト・帽子・腕章などを着用しましょう。



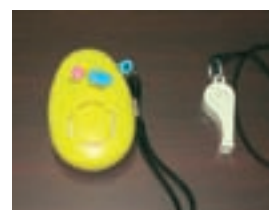
### 懐中電灯・赤色灯・反射材

夜間の活動の際は、危険回避のために、懐中電灯・信号灯・反射材を活用しましょう。



### 防犯ブザー・ホイッスル

防犯ブザーやホイッスルは子どもだけのものではありません。危険を感じたり事件を目撃したときなどに活用しましょう。



### 携帯電話

事件事故を目撃したときは、すぐに110番通報しましょう。カメラつき携帯電話は記録として活用できますが、カメラ使用の際は、個人のプライバシーへの十分な配慮をする必要があります。

また、県警の「あんしんFメール」<sup>\*</sup>に登録すれば、地域の犯罪発生・不審者情報を入手することができます。



### メモ帳・日誌

落書きの場所、危険な場所や不審な行動をする車両のナンバー、特徴等をメモしましょう。活動の結果を次の人に引き継げるように日誌を作成しましょう。



### その他生活環境整備活動に必要な物品

落書きを消すための道具やゴミ拾いの道具などを準備しましょう。

<sup>\*</sup>「あんしんFメール」についての詳細は県警ホームページをご覧ください。